

委員からの意見をふまえた修正等

No	該当頁数 (資料7-2)	該当箇所	コメント (意見・質問等)	意見の反映状況	理由・具体的な修正点
1	-	新	中期目標において、妥当な数値目標の設定は可能である場合には、設定されるのでしょうか。数値目標を設定することにより、達成度評価の客観性が増すように思います。	参考にいたします	資料7-4のとおり整理を行っております。
2	1~2	全体を通して	政府は医師をはじめとした医療関係者の働き方について改革を推し進めようとしています。この件に関し追加記入は不要でしょうか。また具体的な方策があればお教えてください。5ページの(1)の箇所で少し触れていますが…。	参考にいたします	「第3 4 勤務環境の向上」にて、働き方改革の具体例として、タスクシフティングや様々な勤務形態の導入などを挙げています。
3	1	前文 第三段落	地域包括ケアシステムの深化・推進⇒推進・深化？	意見をふまえ修正	「中期目標策定の方針」と「中期目標(案)」とで表現が統一されていなかったため、目標(案)を「推進・深化」と修正しました。
4	2	前文 第五段落	「コンプライアンスを徹底し」とありますが、どのような方法で行ってゆくのか、また誰が監視し評価してゆくのか、具体的な方法が策定されているのであればご教示ください。	意見をふまえ修正	コンプライアンス遵守のための具体的な方法を下記のご意見(No.11)もふまえ、「第5 3 コンプライアンスの徹底」に加筆しました。取組みの評価については、例年どおり法人からの実績報告に基づき、当委員会にて行っていただくこととなります。
5	3~4	第2 1 (2) 医療安全対策 の徹底	手術に限定して詳細な記載がありますが、活字にされたことで、改めて手術のシーンにおける目標として徹底を図るという姿勢が院内で共有でき、これに関しては良いと思います。 一方、画像診断レポートの見落としに起因した診断の遅れ・治療の機会損失は生命に関わる事項であり、重大な医療事故であると思いますが、(その事案に関わらず)そのような重大事故を二度と起こさないという、強固な決意が感じとりにくい・(院内で)認識させにくい“弱い”目標に感じました。 画像診断だけをここに記載するのが良いのかどうかは判断しかねるところですが、医療事故の未然防止や再発防止に「徹底的に取り組む」という姿勢がもう少し具体的にみえてくるような目標を立て・明記すべきではないでしょうか。	意見をふまえ修正	医療事故の未然防止・再発防止のための具体例を一部加筆し、当目標の重要性を強調するため、「徹底的に」という表現を加筆しました。

No	該当頁数 (資料7-2)	該当箇所	コメント (意見・質問等)	意見の反映状況	理由・具体的な修正点
6	4	第2.1 (4) 患者・県民 サービスの向 上	患者アンケート (外来部門) では、接遇面での満足度のうち「プライバシーへの配慮」が他院平均よりやや低い水準で推移しています。 患者にとっての“プライバシー”が何であるのかを的確に捉えることをこれまで指摘してきましたが、「院内環境の整備」で対応できるものなのでしょうか。この言葉からはハード的な整備しか思い浮かばないですが、もし、医師や看護師、事務職員などの「意識改革」等ソフト面での対策も必要なのであれば、そのことを合わせて意識できるような文面にされた方が良いのではないのでしょうか。 (最後の文章で包含できるとも捉えられますが、あえて「院内環境の整備」とあると、それのみにとどまってしまいかもかもしれませんので)	意見をふまえ修正	プライバシー配慮について、ハード面 (院内整備) だけでなく、ソフト面 (職員の意識) も必要であるため、第2 1 (4) 「患者・県民サービスの向上」を加筆しました。
7	5	第2.3 (1) 地 域の医療機関 等との連携強 化	新型コロナワクチンの集団接種に対し、薬剤師会をはじめ周辺の医療機関に指導的な立場で機能していただきました。他の項目では感染症治療、医療安全からの感染症についての支援について記載されていますが、地域医療の中心的存在として感染症対策のひとつとして啓蒙・支援・教育についても触れていただく方が良いのではないかと思います。	意見をふまえ修正	感染症発生時の支援について、「第2 1 (1) エ 感染症医療」に加筆しました。
8	8	第3.4 勤務環 境の向上	働き方改革について時間外労働の短縮について見通しとして、対応はできるのでしょうか、具体策は？ (2024年の上限時間について)	参考にいたします	見通しや具体策については、計画策定時の審議にて法人からご説明をいただく予定です。
9	8	第3.7 収入の 確保と費用の 節減	第二期にも「診療報酬制度への適切な対応」との記載がありますが、今回は「診療報酬制度への適正な対応」とした方が良いのではないのでしょうか。	意見をふまえ修正	「適正」な対応に修正します。

No	該当頁数 (資料7-2)	該当箇所	コメント (意見・質問等)	意見の反映状況	理由・具体的な修正点
10	8~9	第4 財務内容の改善に関する事項	<p>経常収支の均衡を図ることは大切なことであり、県からの負担の増加は好ましくない。しかし人件費率の適正化を過度に求めると、例えば今回のような新たな感染症対応や人材育成への対応、医師不足病院への派遣などが難しくなる。この辺りはどのように収支を考えておられるのでしょうか。人件費率の目標はどの程度でしょうか？ 先をみこした人員調整等計画的な配置なども検討される場合や、状況によるとは思われるが</p>	参考いたします	<p>経営収支の均衡に固執しすぎると、感染症対策や人材育成など、医療機関として求められる役割が十分果たされなくなる可能性もあります。しかし、数値目標達成のため、人件費や材料費等が嵩み、経常収支が安定しなければそれも問題です。</p> <p>どちらも立てるのは難しい問題ではありますが、あえて目標に明記することは、経常収支の均衡と医療機関としての求められる役割遂行の両立を意識して努力してもらうため必要であると考えます。具体的な人件費率は、計画策定の時点で予算額から算出されることとなります。目標数値として設定するかどうかは計画策定時に判断することとなります。</p> <p>(参考：実績 H29 58.0% H30 58.0% R1 63.5%)</p>
11	9	第5.3 コンプライアンスの徹底	<p>正しく理解するため・医療倫理を堅持するために、「病院として何に取り組むか」(※教育を徹底するとか、体制を見直し整備するとか)を、目標として明記すべきではないでしょうか。</p>	意見をふまえ修正	<p>コンプライアンス遵守のための具体的な方法を上記のご意見 (No.4) もふまえ、「第5.3 コンプライアンスの徹底」に加筆しました。</p>
12	9	第5.3 コンプライアンスの徹底	<p>下線の追加はとても良いと思います。</p>	参考いたします	-

その他の修正等

No	頁数	該当箇所	理由・具体的な修正点
1	1	前文 第四段落	開院から27年目に突入していることから、年数を「25」年以上に修正します。
2	1	前文 第五段落	修正前の文の場合、構想と計画が並列のように読めるため、「地域医療構想、特に第7次三重県医療計画」に修正します。
3	3	前文 第五段落	第三期中期目標期間開始時には、既に循環器病対策推進計画は策定されているため、「策定」を削除。
4	7	第2.4 (4) 地域枠医師等のキャリア形成支援	医師については、総合医療センター単独での人事権限がなく、目標としてふさわしくないと判断したため、「(4) 地域枠医師等のキャリア形成支援」を削除しました。
5	7	第3.2 効果的・効率的な業務運営の実現	A Iの導入を検討した結果、費用対効果が良くなく、導入のメリットが小さいとの判断となり、見送った実例があるとのこと。総合医療センターとして、ここ数年は積極的に導入する可能性が低いと考えているため、目標から「A I」を削除し、「I C Tなど」とします。